



公式通知No.2

2026/5/17

2026 MFJ 全日本スーパーモト選手権シリーズ第3戦 名阪大会

併催 MFJ スーパーモト S1 チャレンジシリーズ第3戦 名阪大会

大会注意事項について

公 示

本競技会は一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）の公認のもとに国際スポーツ憲章・FIM競技規則に基づいた2026MFJ国内競技規則に基づいて開催される。

1. 参加受付およびその他

- 参加受付はコントロールタワーにて実施。
- 下記を持参して、タイムスケジュールに記載されている時間内に必ず参加受付を済ませること
 - 参加受理書
 - MFJ ライセンス（ライダー・ピットクルー）
 - 車両仕様書
 - メディカルパスポート
 - 誓約書
- 参加受付の際、MFJ ライセンスの提示ができない場合にはレースに出場できない。
- 出場申し込み後にピットクルーの追加は一切できない。ただし大会当日の受付時に、他のピットクルーライセンス所持者と変更することはできる。変更手数料は1名につき **1,100** 円とする。
- 自動計測発信機は日曜日の朝、受付の場所でお渡し致します。
確実に計測する為の措置ですので、ご協力をお願いします。
- 自動計測発信機はレース終了後に必ず大会事務局へ返却すること。

2. 公式車検について

- タイムスケジュールに記載されている時間内に必ず公式車検を受けなければならない。
- 公式車検を円滑に実施するため、事前に提出書類を確認して、車検を受けること。
- 音量測定は、国内競技規則書の技術仕様に適合していることを条件に任意測定とする。
尚、任意測定の結果については、公式車検合格を保証するものではないものとする。
- 決勝レース後の再車検にて対象車両の測定を行う。
- ライダーの装備については、『MFJ 国内競技規則 付則 25 スーパーモト競技規則』による。
- ヘルメットおよび装備品には、ウェアラブルカメラ等の装着が禁止される。

3. 競技について

■ 公式予選

- 公式予選は 10 分間の計時予選とする。（スターティンググリッドの選択順を決定する）
- 2 種目以上に出場するライダーは、出場全種目の公式予選に出場しなければならない。
- 決勝グリッドは 24 台とし、予選の結果に基づき、出場ライダーを決定する。

■ 決勝レース

- 決勝レース 1 のグリッドは計時予選の正式結果順とする。
- 決勝レース 2 のグリッドは決勝レース 1 の正式結果順とする。
ウェイトニングエリアからスターティングエリアに入り、グリッドを選択する。
- **ウェイトニングエリア内に入れる資格者、登録されているピットクルー 2 名までと傘持ち 1 名**
- ウェイトニングエリア集合時刻は、決勝レーススタート時刻の **13 分前（ゲート締め切り）** となります。
- オフィシャルの指示でコースインし、スターティンググリッドを選択。
- ウォームアップラップ 1 分前のボードが提示されるまで、エンジンの始動を一切禁止する。
- 以降のスタート手順は、**名阪大会特別規則**で告知する。

■ 周回数

- 決勝レースの周回数は下記の通りとする。レース 1・レース 2 ともに同一周回とする。

クラス	決勝レース
全日本 S1 PRO	9 周
全日本 S1 OPEN	7 周
全日本 S2	7 周

※レースの成立はトップのライダーが成立周回数以上を走行している場合は、レース完了とする。

成立周回数未満の場合残りの周回数で再レースとする。

競技規則 20「レースフォーマット」20-4、競技規則 28「赤旗中断されたレースの再スタート」)

■ ウェットコンディション時のタイヤ

- 降雨や路面が濡れていても「ウェット宣言」は行わず、ウェットタイヤの使用は自由とする。

4. S1 チャレンジ競技・M3 承認競技について

■ 公式予選

- 公式予選は 10 分間の計時予選とし、各ライダーのベストタイム順（正式結果順）でスターティンググリッドの選択順を決定する。
- 決勝グリッドは 24 台とし、予選の結果に基づき、出場ライダーを決定する。

■ 決勝レース

- 決勝レースグリッドは計時予選の正式結果順とする。
ウェイトングエリアからスターティングエリアに入り、グリッドを選択する。
- **ウェイトングエリア内に入れる資格者、登録されているピットクルー2名までと傘持ち1名**
- ウェイトングエリア集合時刻は、決勝レーススタート時刻の**13分前(ゲート締め切り)**となります。
- オフィシャルの指示でコースインし、スターティンググリッドを選択。
- ウォームアップラップ1分前のボードが指示されるまで、エンジンの始動を一切禁止する。
- 以降のスタート手順は、**名阪大会特別規則**で告知する。
- **承認 M3 クラス**はエンジョイクラス・エキスパートストック・オープンクラスの混走レースとする。
- **承認 M3 クラス** 賞典は別々とする。

■ 周回数

- 決勝レースの周回数は6周とする。(承認競技 M3 クラス 5周)

5. コースレイアウトについて

■ 発表

- 競技会に使用するコースレイアウトは、5月16日(土)走行前までに発表する。

■ 雨天時

- 雨天時のオフロードセクションの使用または一部使用、コース変更については主催者が決定し、公式通知にて発表する。決定に関しての抗議は一切受け付けられないものとする。

6. スタートについて

■ スタートの手順について (名阪大会特別規則)

- **1分前ボード指示でエンジン始動。**
- **ウォームアップラップのスタートはグリーンフラッグの振動によって提示される。**
- **ウォームアップラップ1周(所要時間3分)**
- **ウォームアップラップが終了し、グリッドに戻ってきたライダーはエンジンを始動したまま、フロントタイヤをスターティングマシン後方に合わせ、スターティンググリッドの位置につかなければならない。この際、スタートアシスト(スタートデバイス補助)のため、ピットクルーはウェイトングエリア内での補助は出来る。**
- **決勝レースのスタート合図はボード指示、15秒前ボード指示・5秒前ボード指示・5秒～10秒でゲートが落ちる。**
- **スターティンググリッドエリア内に入れる資格者、出場するライダーのみ、ピットクルー・傘持ちは、スターティンググリッドエリアには進入することは出来ません。**

7. 赤旗中断後の再スタート方法

- スタートの手順は、スターティンググリッドから始められ、全車がスターティンググリッドについたことが確認された段階で、『ウォームアップラップ開始 30 秒前ボード』が提示される。この際もピットクルーがグリッドに入ることは認められない。

8. 賞典について

- 全日本選手権「S1PRO」クラスの決勝レース上位入賞者に、下記の通り賞金が支払われる。但し、表記金額より源泉徴収税(10.21%)が差引かれて支給される。
- 賞金の支払いについて（振込手数料は主催者の負担となります）
S1PRO クラス 賞金は後日、各ライダーの口座に振り込みさせていただきます。

◇全日本 S1 PRO (1ヒートずつ)

第1位 ¥25,000円 (支払額: 22,448円/源泉徴収額: 2,552円)

第2位 ¥15,000円 (支払額: 13,469円/源泉徴収額: 1,531円)

第3位 ¥10,000円 (支払額: 8,979円/源泉徴収額: 1,021円)

第4位~6位 ¥5,000円 (支払額: 4,490円/源泉徴収額: 510円)

- 全日本選手権シリーズの賞典は、下記授与対象表の通り授与される。

◇授与対象表

★全日本クラス (総合結果)

クラス	授与対象	賞典内容
S1 PRO	1位~6位	副賞
S1 OPEN	1位~6位	副賞
S2	1位~6位	副賞

★S1 チャレンジ/M3(承認競技会)

クラス	授与対象	賞典内容
S1 OPEN	1位~4位	副賞
S2	1位~6位	副賞
S3	1位~5位	副賞
M3	1位~3位	副賞

盾・副賞共に各レースの成績により授与する。

・上位1位~3位 盾+副賞 4位~6位 副賞のみとする。

・M3 1位~3位 副賞のみとする。

9. 車両変更について

- 登録された車両の変更は原則として認められないが、その必要が生じた場合は所定の申請を行い競技監督が認めた場合に限り変更を認める。
- 予選終了後に車両変更した場合は、決勝レースはピットスタートとする。
- 大会本部に車両変更届を提出し（車両ごと替える場合は車両仕様書も）、これが受理された後は、必ず車検を受け出場許可を得ること。（車両変更手数料：5,500 円）
- 識別打刻のないフレーム、エンジンに変更する場合は、打刻済みのアルミプレートを貼り付けて、次戦以降の車両仕様書の認識番号として使用できる。
※打刻のないフレーム、エンジンに交換する場合は、販売証明書または交換前の刻印のあるフレーム、クランクケースを車検場に提示すること。

10. その他注意事項

- 大会期間中、ピットレーン・ピットエリア及びウェイティングエリアの入場は、衣類の着用とサンダル等かかとを止めない履物を禁止とする。
- 予選・決勝のピットレーン・サインエリア及びウェイティングエリア入場は、当該クラス出場ライダーに登録されたピットクルー(最大2名)は、配布されたリストバンドを装着しなければならない。
スターティンググリッドへの入場は出来ない。
- コース上にオイル等の液体を撒き散らす恐れがあるようなトラブルにあった場合、当該ライダーはピットまで戻らずコースアウトして安全な場所に車両を止めなければならない。また、停止後再スタートする場合は、必ずオフィシャルの確認を必要とする。上記に違反した場合は10,000円以上の罰金が科せられる。（競技規則 25「レース中の行為」 25-1-4）
- 決勝レース終了後に1位～6位の車両はオフィシャルの指示に従って車両保管区域へ入らなければならない。車両保管は、暫定結果発表後20分間保管される。（競技規則 34「レース終了後の車両保管と再検査」）

11. パドック使用について

- パドック入場可能時間 5/16 (土) 6:00~22:00 5/17 (日) 6:00~18:30
- パドック内での火気厳禁。
- パドック内での喫煙は禁止とする。指定された喫煙所に限る（別紙、パドック図参照）。

12. 情報ダウンロードページ

- レース情報及び、リザルトその他の大会インフォメーションは下記 QR コードにてご確認ください。



その他の事項は、「2026 M F J 国内競技規則書 スーパーモト競技規則／技術規則」に準ずる。

以上